

<<ORIBP KANJI>> 様予定表

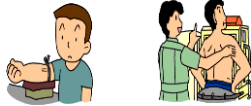
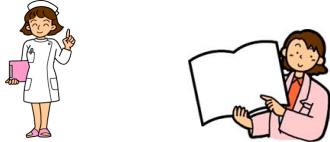
ID

立案日 <<DYTODAY>>

胸腔鏡下ブラ切除／肺部分切除術クリニカルパス(当日手術)

主治医は <<ORDGT S.M>> 医師

担当看護師は _____ です

	当日(手術前)	当日(手術後)	術後1日目	術後2日目(退院日)
月・日	月日曜日	月日曜日	月日曜日	月日曜日
処置 治療 観察		点滴があります 酸素と心電図モニターを着けます 手術部位(胸)に管がはいっています フットポンプをつけます 尿カテーテルが入っています 痰を出しやすくする薬と痛み止めの薬があります 	朝から酸素と心電図モニターを外します レントゲン結果で、胸の管を抜きます 尿カテーテルを抜きます 痰を出しやすくする薬と痛み止めの薬があります	順調に経過した場合、手術後2日目に退院です 
検査	採血をします 		採血・レントゲン検査をします 	採血・レントゲン検査をします 
活動	自宅でのシャワー浴をお願いします 	尿器またはトイレでの排泄の際は、看護師がお手伝いします 手術後の状態に応じて、病棟帰室1時間半後から少しずつベッドの頭側を挙上します ベッド上で座ることはできます 病棟帰室2時間後にフットポンプを外します	体を拭きます 	胸の管が抜けたら、シャワー浴ができます 
リハビリ		上半身をねじるような動作は避けましょう	少しずつベッドの周りを歩きましょう 	徐々に歩く距離を延ばしましょう 
食事 栄養	朝から欠食です 	目が覚めていれば、病棟帰室2時間後に飲み込みの確認を行います 飲み込みに問題がない場合、飲水を開始します 夕食から食事を開始します 	朝から食事を開始します 	食事があります 
説明 教育	禁煙しましょう 	手術後、御家族へ医師から説明があります 	胸の管が抜けて、シャワーに入る前にシャワーの仕方を説明します 退院後の注意点について説明します 	退院後の注意点について説明します 退院書類をお渡します 
痛みに関する こと	毎日、痛みの程度を0～10の11段階で確認します 痛みがある場合は、我慢せずに看護師にお伝え下さい	痛みに関する目標 ☐ 痛みの程度(NRS) _____ 以下で過ごすことができる ☐ 痛みなく睡眠できる ☐ 安静時に痛みがない ☐ 体動時に痛みがない ☐ その他(_____) 		
看護師 サイン				

* 状況に応じて内容が変更になることがございますのでご了承ください。 ご不明な点がございましたら、いつでもお尋ね下さい。